

G7交通大臣会合・都市大臣会合の展望

令和5年6月
国際統括室・都市局

G7広島サミットについて

概要

- 開催日時：2023年5月19日-21日
- 参加国： G7メンバー（日、伊、仏、米、英、独の7カ国首脳等）、招待国（豪州、ブラジル、インド等8カ国）等
- 国際秩序を揺るがすロシアによるウクライナ侵略に直面する中、法の支配に基づく国際秩序の堅持等を優先課題として開催。

G7広島サミット 日程

5月19日

- ・ G7首脳による平和記念資料館等訪問
- ・ 「ウクライナ」セッション 等



5月19日 原爆死没者慰霊碑献花

5月20日

- ・ 「持続可能な世界に向けた共通の努力」セッション 等
- ⇒ 「気候危機」への対応は世界共通の待ったなしの課題であり、**G7等で一緒に取り組む必要があることを確認**

5月21日

- ・ 「ウクライナ」セッション 等
- ⇒ G7として、ウクライナに対して外交、財政、人道、軍事支援を必要な限り提供するという揺るぎないコミットメントを着実に実施していくことで一致
- ・ ゼレンスキー・ウクライナ大統領による平和記念資料館訪問

その他

- ・ 日米首脳会談、日ウクライナ首脳会談 等



5月21日 日ウクライナ首脳会談

成果文書（国土交通省関係部分）

G7広島サミットの成果として、G7広島首脳コミュニケ発出。

○気候変動

- ・ 2030年までの高度に脱炭素化された道路部門へのコミット、**多様な道筋等を認識**。2050年までに**道路部門でネットゼロ排出を達成**する目標にコミット
- ・ IMO GHG削減戦略の改定において、2050年までに**国際海運からのGHG排出をゼロ**にする目標を支持
2030年及び2040年の中間目標の導入を支持
- ・ 2050年までに**国際航空からのCO2排出実質ゼロ**を目指すICAOの長期目標の導入を支持

○持続可能な開発

- ・ 持続可能な都市について協力を継続し、**都市大臣に都市のカーボンニュートラル、強靱性、包摂性、デジタル化に関する原則の策定を求める**
- ・ **災害に関する事前の備え、「リスク移転」だけではなく「リスク削減」にも貢献する投資の重要性**を強調

○デジタル

- ・ スマートシティの取り組みなど、**都市におけるデータと技術の活用の重要性**を認識

G7三重・伊勢志摩交通大臣会合概要

イノベーションの導入・普及、アクセシビリティ、持続可能性という観点を念頭に、コロナ禍からの復興やその先の新たな経済社会における交通政策のあり方を議論。世界全体の利益に貢献するとともに、日本の技術革新や先進的な取組みを世界に発信する。

会合開催地について

- 日程：令和5年6月16日(金)～18日(日)
- 開催地：三重県志摩市
- 会場：志摩観光ホテル

伊勢志摩地域は、伊勢神宮をはじめ美しい自然や名所が数多く存在する地域。我が国の豊かな観光資源の魅力についても世界に発信。



テーマ

『**イノベーションを通じた、誰もがアクセス可能で持続可能な交通の実現**』

●過疎地を含む地域における、持続可能な形での移動・輸送手段の確保の重要性や、年齢、障がい、性別等を問わず公平で安全かつ円滑な移動の確保の重要性を確認。その実現に向けた政策のイノベーションや民間の技術開発等の後押しのための政府の役割等について議論。

●パリ協定の定める1.5℃目標の達成に向け、交通部門からの温室効果ガスの排出削減に向けた国際社会の連携の重要性や取組みの方向性を確認。目標達成に向け、イノベーションの導入・普及、政府の役割等について議論。

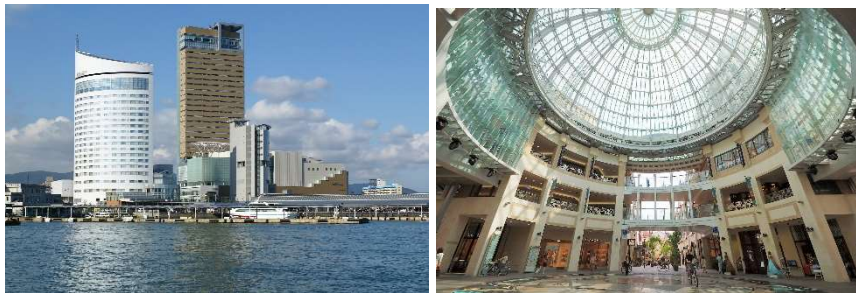
G7香川・高松都市大臣会合概要

持続可能性の追求、官民連携などの基本原則を確認するとともに、カーボンニュートラル／ネットゼロの実現、レジリエンスの確保、都市の課題を解決するためのデジタル技術の活用など、価値観を共有するG7各国との間で「持続可能な都市の発展」に係る都市政策の重要性について国際的な共通理解を図る。

大臣会合の概要

- 日程：令和5年7月7日(金)～9日(日)
- 開催地：香川県高松市
- 会場：かがわ国際会議場

香川県高松市は、地域共生社会の構築、コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり、スマートシティの推進及びゼロカーボンシティの実現など、まちづくりに積極的に取り組んでいる都市であり、都市分野の諸課題についての議論を行うにふさわしい開催地である。



テーマ案

『持続可能な都市の発展に向けた協働』

- カーボンニュートラル／ネットゼロ・レジリエンス
気候変動への対応や持続可能性の高い都市に向けた取組の方向性について議論。
- インクルーシブ
誰一人取り残さず、多様性を考慮した都市に向けた取組の方向性について議論。
- デジタル
都市の課題に対応するため、デジタル技術の活用方策について議論。